



安全データシート

Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds,
Grey Caps & Beads

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/06/23 改訂日: 2025/11/21 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : NCM5007
Part Number(s) : NCM5007|21-VMG|700006537

会社情報

仕入先

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Leshler Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社
220-0012
神奈川県横浜市西区 みなとみらい 3-3-3 横浜コネクスクエア
12階
T 045-211-4615

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

: 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

| | | |
|-----------|--------------------|----------|
| 物理化学的危険性 | 爆発物 | 分類できない |
| | 可燃性ガス | 区分に該当しない |
| | エアゾール | 分類できない |
| | 酸化性ガス | 区分に該当しない |
| | 高压ガス | 区分に該当しない |
| | 引火性液体 | 分類できない |
| | 可燃性固体 | 区分に該当しない |
| | 自己反応性化学品 | 分類できない |
| | 自然発火性液体 | 分類できない |
| | 自然発火性固体 | 区分に該当しない |
| | 自己発熱性化学品 | 分類できない |
| | 水反応可燃性化学品 | 分類できない |
| | 酸化性液体 | 分類できない |
| | 酸化性固体 | 区分に該当しない |
| | 有機過氧化物 | 分類できない |
| | 金属腐食性化学品 | 分類できない |
| | 鈍性化爆発物 | 分類できない |
| 健康に対する有害性 | 急性毒性 (経口) | 区分に該当しない |
| | 急性毒性 (経皮) | 分類できない |
| | 急性毒性 (吸入: 気体) | 区分に該当しない |
| | 急性毒性 (吸入: 蒸気) | 区分に該当しない |
| | 急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト) | 分類できない |

安全データシート

Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

| | | |
|-----------|------------------|----------|
| | 皮膚腐食性／刺激性 | 分類できない |
| | 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 分類できない |
| | 呼吸器感作性 | 分類できない |
| | 皮膚感作性 | 分類できない |
| | 生殖細胞変異原性 | 分類できない |
| | 発がん性 | 分類できない |
| | 生殖毒性 | 分類できない |
| | 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) | 分類できない |
| | 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) | 分類できない |
| | 誤えん有害性 | 分類できない |
| 環境に対する有害性 | 水生環境有害性 短期 (急性) | 分類できない |
| | 水生環境有害性 長期 (慢性) | 区分に該当しない |
| | オゾン層への有害性 | 分類できない |

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

| | |
|-------------|---------------------------------|
| 応急措置 一般 | : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。 |
| 吸入した場合 | : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 皮膚は多量の水で洗浄する。 |
| 眼に入った場合 | : 予防措置として眼を水ですすぐ。 |
| 飲み込んだ場合 | : 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| 応急措置をする者の保護 | : 救急隊員は、適切な個人用保護具を装備する。 |

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

| | |
|-----------------|-----------------|
| 症状/損傷 吸入した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 皮膚に付着した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 眼に入った場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 飲み込んだ場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

| | |
|----------------|--|
| 適切な消火剤 | : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素 |
| 使ってはならない消火剤 | : 強い水流は使用しない。 |
| 火災危険性 | : 火災の危険は一切ない。 |
| 爆発の危険 | : 直接に爆発する危険は全くない。 |
| 火災時の危険有害性分解生成物 | : 有毒な煙を放出する可能性がある。 |
| 消火方法 | : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。 |

安全データシート

Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置 : 不要な職員を退避させる。
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
接触回避 : データなし
衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料 : データなし
技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

安全データシート

Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

8. ばく露防止及び保護措置

| | |
|---------------|----------------------------|
| 設備対策 | : 作業所の十分な換気を確保する。 |
| 保護具 | |
| 個人用保護具 | : 推奨される個人用保護具を着用する。 |
| 呼吸用保護具 | : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。 |
| 手の保護具 | : 保護用手袋 |
| 眼の保護具 | : 安全メガネ |
| 皮膚及び身体の保護具 | : 適切な保護衣を着用する。 |
| 環境へのばく露の制限と監視 | : 環境への放出を避けること。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------------------------|---------------------|
| 物理状態 | : 液体 |
| 色 | : 透明色 |
| 臭い | : Odourless、微臭 |
| pH | : データなし |
| 融点 | : データなし |
| 凝固点 | : データなし |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : データなし |
| 自然発火点 | : データなし |
| 分解温度 | : データなし |
| 可燃性 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 相対密度 | : データなし |
| 密度 | : データなし |
| 相対ガス密度 | : データなし |
| 溶解度 | : Soluble in water。 |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | : データなし |
| 爆発限界 (vol %) | : データなし |
| 動粘性率 | : データなし |
| 粒子特性 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 反応性 | : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。 |
| 化学的安定性 | : 通常の条件下では安定。 |
| 危険有害反応可能性 | : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 |
| 避けるべき条件 | : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。 |
| 混触危険物質 | : データなし |
| 危険有害な分解生成物 | : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。 |

11. 有害性情報

| | |
|-----------|------------|
| 急性毒性 (経口) | : 区分に該当しない |
| 急性毒性 (経皮) | : 分類できない |

安全データシート

Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性毒性 (吸入) : 区分に該当しない(分類対象外) (気体)
区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)
分類できない (粉じん、ミスト)

| Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads | |
|---|--|
| 未知の急性毒性 (GHS JP) | 混合物の 59.04%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 99.04%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている |

皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 分類できない
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない
誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性) : 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない

残留性・分解性

| Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads | |
|---|----------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性でない |

生体蓄積性

| Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads | |
|---|-------|
| 生体蓄積性 | データなし |

土壌中の移動性

| Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads | |
|---|-------|
| 土壌中の移動性 | データなし |

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

安全データシート

Cryogenic Storage Beads, Yeast & Molds, Grey Caps & Beads

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 廃棄方法 | : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。 |
| 地域の廃棄規則 | : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 |
| 推奨下水処理 | : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 |
| 追加情報 | : 空の容器を再利用しない。 |

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGIに準ずる

| 国連勧告 (UN RTDGI) | |
|--------------------|----------|
| 国連番号 | |
| 輸送規則の定義上危険物に該当しない。 | |
| 国連正式品名 | |
| | 規制されていない |
| 輸送危険物分類 | |
| | 規制されていない |
| 容器等級 | |
| | 規制されていない |
| 環境有害性 | |
| | 規制されていない |

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

海洋汚染防止法 : 有害でない物質 (施行令別表第 1 の 2)
有害液体物質 (Z 類物質) (施行令別表第 1)
有害液体物質 (Z 類同等の物質) (環境省告示第 1 4 8 号第 3 号)

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある。製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。